



日本共産党 品川区議会議員 区政報告
としふみ ニュース
のだて 稔史

区政報告について
ご意見、ご要望を
お寄せ下さい。

仮事務所：品川区豊町6-12-6 TEL：03-3786-6674
区議控室：品川区広町2-1-36 TEL：03-5742-6818

一般質問

まちづくり、児童相談所、避難所の改善へ 声届け、福祉充実を求めました

11月29日、前日から始まった区議会第四回定例会で一般質問を行いました。

**戸越の商店街と街並みを
壊すな 戸越公園駅前再
開発と29号線は中止を**

戸越公園駅周辺で超高層ビル再開
発が加速しており、駅周辺には北側
に10棟、南側に7棟、超高層ビルが
そびえたつ計画が描かれています。

近隣の方からは「のんびりと静かに暮らしたい。この街に高層ビルは
いらない」との声が寄せられています。
住民アンケートでも7割の方が超
高層ビルはこの街にふさわしくない



一般質問の様子

と答えています。

来年6月から解体予定の戸越5丁目19番地区では23階建て85mの超高層ビルが計画されており、約32億円の税金投入が予定されています。

開発業者の儲けのために税金投入するのはやめるべきです。

商店街とまちなみを壊す戸越公園駅周辺と29号線道路の中止を求めました。

区は「地元の発意で進められている」と区も税金投入をしているにもかかわらず地元のせいにはしていません。

**台風19号の教訓をいかし、
住民避難施設の改善など
水害対策の強化を**

台風19号により区内でも約6000人が避難を経験しました。

開設された避難施設では毛布1枚のみで過ごす避難者の姿に、「子どもを抱えて避難しても過ごすことはできない」などの声が寄せられています。避難所環境の改善は急務です。

のだて稔史プロフィール

1985年品川区生まれ、34歳。八潮北小、八潮中、都立雪谷高校、東洋大学工学部建築学科卒。建築設計事務所6年間働く。2015年4月初当選。戸越5丁目在住。家族は両親と兄。ジブリ映画、バドミントン、テニスが好き。

内閣府は「避難所の生活環境整備等について」の通知を出し、災害救助法を適用した自治体で十分な配慮を求めています。

この中には、プライバシーの確保や暑さ対策、入浴及び洗濯の確保など生活の改善を講じることとしており、こうした避難所環境の改善を求めました。

区は「生活環境の改善は重要な課題のため風水害における避難所の開設に備え進めている」と意欲を見せました。

また日野学園などハザードマップの浸水区域内にある避難所開設の見直しを求めました。

区は「危険な場合には指定しない」と住民の安全確保を約束しました。

児童相談所開設は民間委託を止め、子どもの命を守る体制整備で

品川区は2022年度の児童相談所開設を目指しています。

全国でも人手不足が問題になっており、1人当たりの平均対応件数が多すぎるため丁寧な寄り添った支援が不可能に近く、職員が疲弊しています。

この抜本的な改善には専門職の十分な人数配置と経験を積んだ職員の配置が重要です。

品川区では児童相談所の職員は少なくとも27人必要です。世田谷区や江戸川区は国の基準では不十分としてそれを上回る配置を計画しています。品川区としても十分な配置を求めました。

区は「まさに検討中。採用計画を作っているところ」と答弁。

子どもの命を守るため十分な人員配置に全力を挙げるべきです。

また通報後の安全確認や家庭再統合事業などの中心業務を民間委託するのは止めるべきと区に求めました。

区は「委託の可否を慎重に検討」と慎重姿勢を示しました。

羽田新ルートシンポジウム「3.5度は危険」

12月3日、羽田新ルート計画の講演会が行われ、約280名が参加しました。国会議員も共産党だけでなく、立憲民主党や無所属の議員も参加し、地方議員も多数参加。羽田新ルート撤回へ決意を固めました。

講演では元パイロットの杉江氏が着陸時の降下角を3.0度から3.5度へ変更したことについて語りました。「尻もち事故やハード着陸が多くなる。国交省も厳密に3.5度を飛ぶように指導していない」と国が示した対策の危険性を指摘しました。

羽田新ルート撤回へ力を合わせましょう！



▲講演する杉江氏

日本共産党

無料

法律相談

1月14日(火) 午後6時～8時

会場：のだて稔史仮事務所 豊町6-12-6
お気軽にご相談下さい。弁護士と一緒に話を伺います。
できるだけ事前にご連絡下さい。TEL 3786-6674
場所が変わりましたので間違えないようご注意下さい。